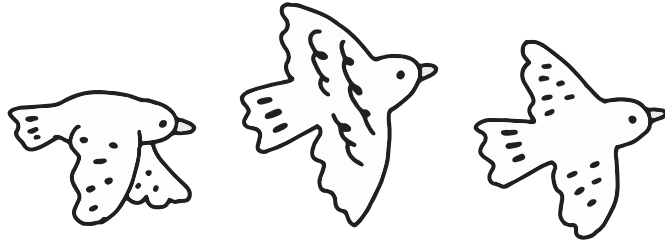


# わたしたちは 即時停戦を求めます



イスラエルはガザへの無差別攻撃を今すぐやめよ！



## 「ジェノサイド」を許すな

イスラエルによるパレスチナ自治区ガザへの無差別攻撃が、人道的被害を拡大しています。死者は確認されただけでも2万6千人を超え、7割は子どもや女性です。人口の9割に当たる200万人が家を追われ、イスラエルによる完全封鎖によって膨大な人々が飢餓と病に直面しています。イスラエルの行為は、集団の破壊を目的とした「ジェノサイド」です。

## 岸田政権は「国際法違反」に批判を

昨年12月の国連総会緊急特別会合は、人道目的の即時停戦を求める決議を153カ国の賛成で採択しました。イスラエルに支援を続けるアメリカはこれに反対しましたが、反対国は10にとどまります。アメリカ政府に追随する日本の岸田政権は10月の人道的休戦決議には棄権しましたが、批判を受けて12月の停戦決議に賛成しました。しかしいまだに、イスラエルの無差別殺戮を「国際法違反」だと明確に批判をしません。岸田政権はこのような姿勢を改め、停戦と占領政策の中止のために努力すべきです。

## 侵略と占領を止めるために

軍事衝突の根源にあるのは、イスラエルによる侵略と占領です。イスラエルが占領地区から速やかに撤退すると共に、パレスチナ人民に対して国家の樹立を含む民族自決権を尊重すること、パレスチナとイスラエルの双方が相手の生存権の承認と平和的共存の原則の下に話し合いで解決するため、国際社会が全力をあげることが求められます。

イスラエル大使館に抗議のメール、ファクス、電話を集中しましょう！

Fax 03-3264-0791 TEL 03-3264-0911

大使館広報部メール：information@tokyo.mfa.gov.il

**日本平和委員会**

2024年1月発行

一人ひとりの平和の願いをもとに行動する平和NGOです  
「平和新聞」(旬刊)、「平和運動」(月刊) 発行中

<http://j-peace.org/> (t) (f)

